

# 結城市 内水ハザードマップ



## 結城市 上下水道部 下水道業務課・施設課

お問い合わせ

TEL0296-34-1612  
〒307-0001 茨城県結城市大字結城7473番地  
結城市役所前分庁舎(しるくろーど3階)

平成24年3月 作成

### 内水ハザードマップとは

#### 「近づかない」が最優先

地球温暖化の影響といわれる局地的集中豪雨(ゲリラ豪雨)の頻発と、それによる都市域浸水状況の変化が新たな問題として生じています。結城市でも、2003年8月5日の時間当たり降水量87mm/hrを記録した豪雨は、わずか約1時間の降雨により床上浸水2棟を含む45棟に被害をもたらしました。

このように短い時間で集中的に降る豪雨に対しては、避難所へ急いで避難することも大切ですが、気象情報や雷雨の兆しに注意し、浸水が予想される場所に「近づかない」とが最も大切です。

この内水ハザードマップは、住民の皆様が局地的な豪雨に伴う浸水から身を守るために情報を提供することを目的としています。

#### 平常時の内水ハザードマップの使い方 いつ? どうするために…

- STEP 1** 内水ハザードマップから、自分の家を確認しましょう。自分の家や付近の想定される浸水の深さを確認しましょう。
- STEP 2** 家から近く避難所を探し、避難する道順について、家族で話し合いましょう。
- STEP 3** 避難する道順を実際に歩いて安全を確認しましょう。  
※雨の日に歩いてみると危険な場所がわかるかもしれません。
- STEP 4** マップに避難する道順を書き込みましょう。
- STEP 5** マップ内の「防災メモ」へ避難所、家族の連絡先を書き込みましょう。
- STEP 6** 内水ハザードマップは普段から目のつく場所に貼っておきましょう。

### 家庭でできる浸水対策(自助対策)①

浸水による被害を最小限にとどめるために、日頃からの備えと対策が大切です。  
もしもの時の役割や連絡方法を家族や地域で話し合っておきましょう。

#### 日頃から、避難場所や避難ルートの確認を



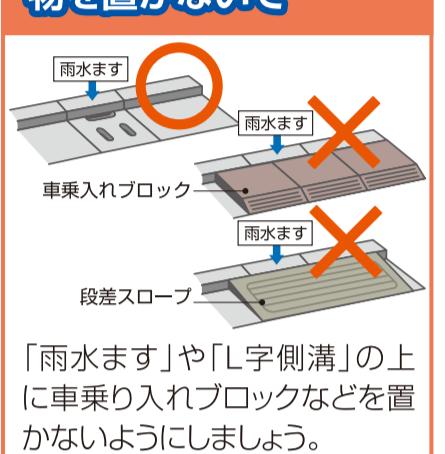
#### 非常持ち出し品の事前準備を



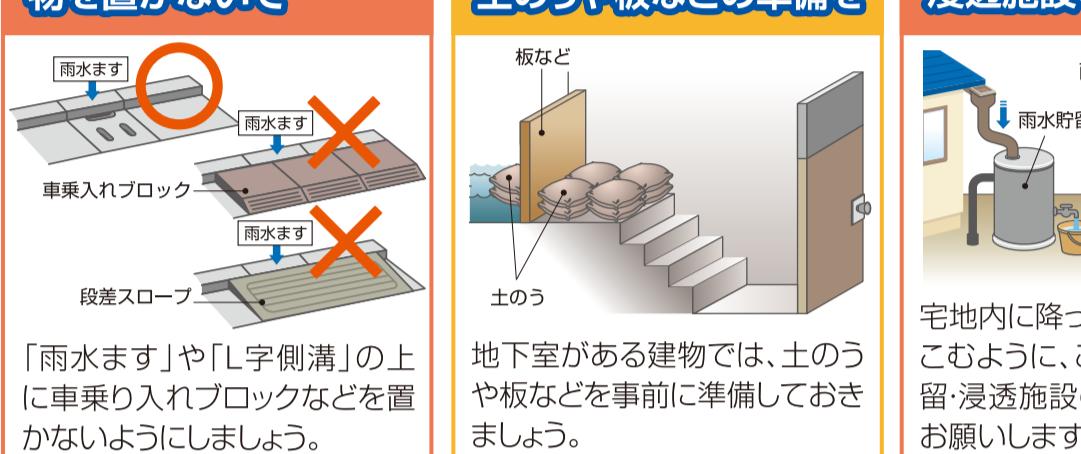
#### 雨水ます周辺の清掃を



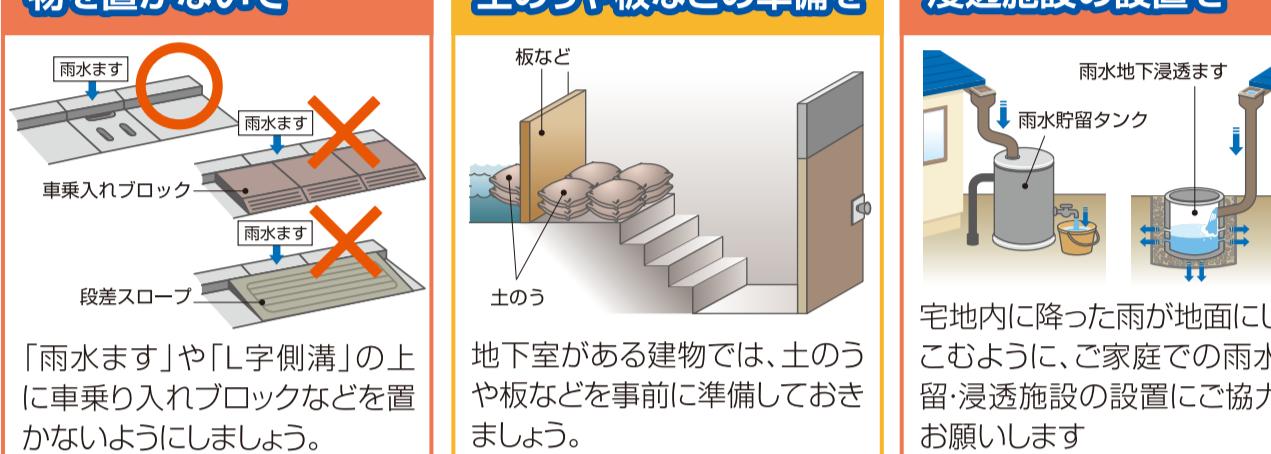
#### 排水設備の上には物を置かないで



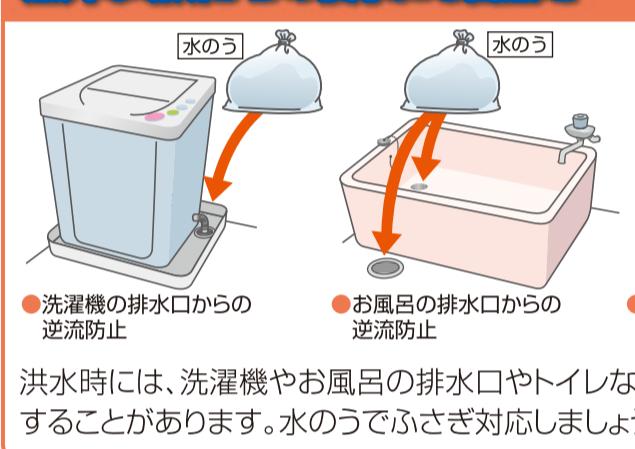
#### 地下室には土のうや板などの準備を



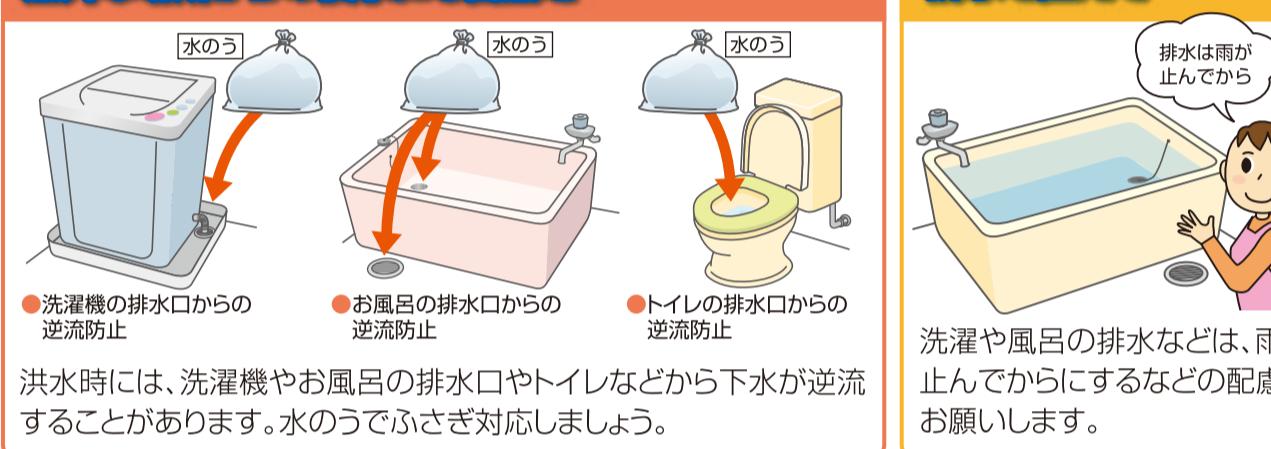
#### ご家庭での雨水貯留・浸透施設の設置を



#### 洗濯機、風呂、トイレなど意外な場所からの浸水にも留意を



#### 大雨のときは排水を控えて

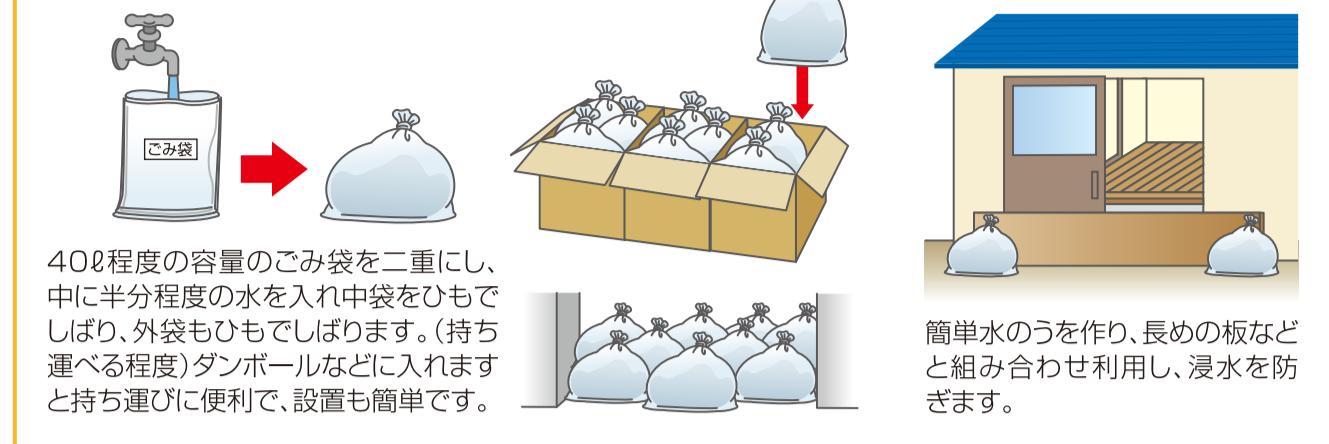


### 家庭でできる浸水対策(自助対策)②

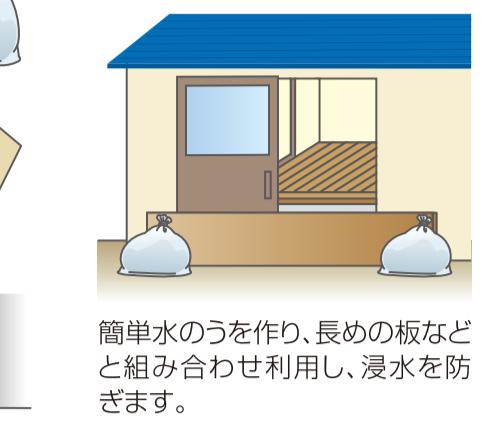
#### 家庭でできる簡易水防方法

ご家庭にある物を使って水の浸水を防ぐ方法の例です。  
ごく浅い水深(10センチ程度)であれば被害を軽減することができます。

##### ごみ袋による簡易水防の方法



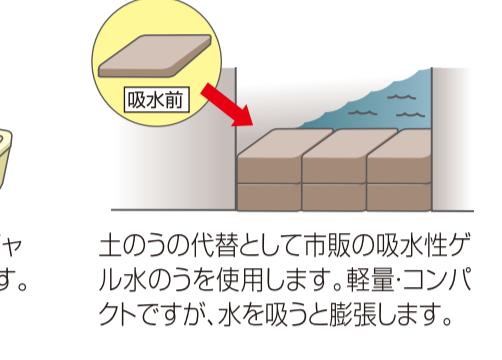
##### 止水板による方法



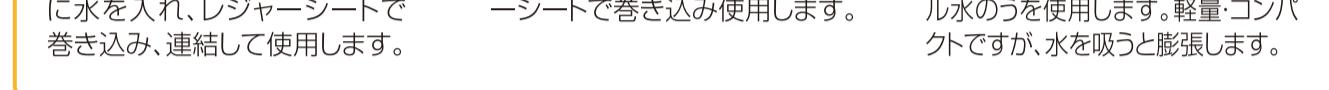
##### ポリタンクとレジャーシートによる方法



##### プランターとレジャーシートによる方法



##### 吸水性ゲル水のうによる方法



### 局地的豪雨をもたらす積乱雲発生の兆候

局地的豪雨の原因となる積乱雲は、短時間で発生するため、大雨警報・注意報が発表される前に浸水被害をもたらす可能性があります。

#### 発達した積乱雲の近づく兆しとは…

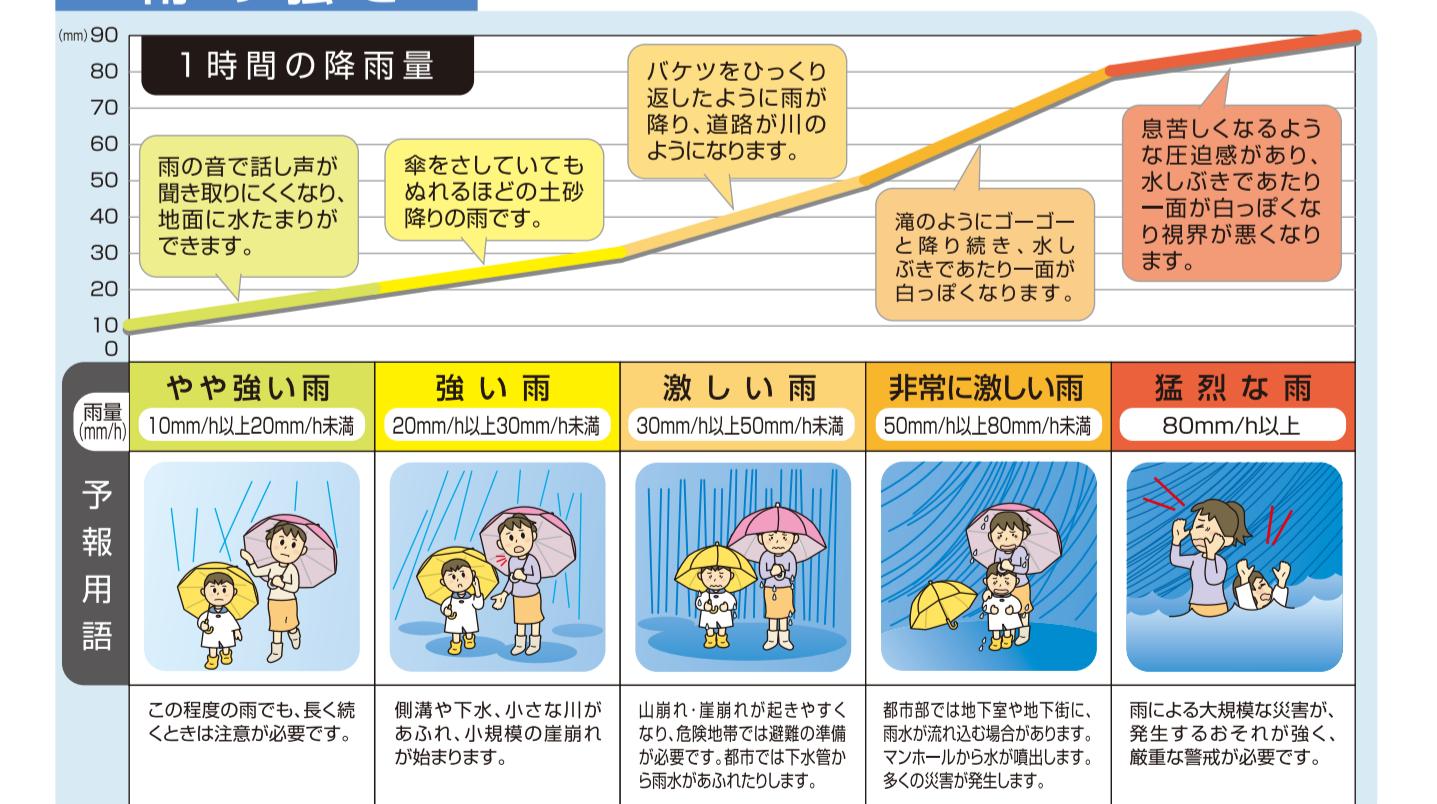
- 真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
- ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
- 大粒の雨や「ひょう」が降り出す。
- 雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。

### 気象台から提供される情報

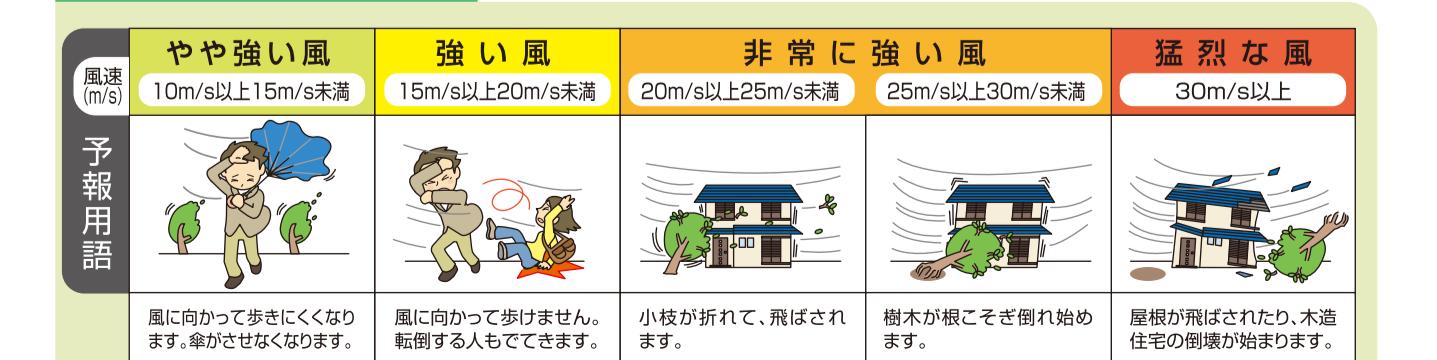
こんなときに発表されます

<b>大雨注意報</b>	大雨によって災害が起こる おそれがあると予想される場合	1時間降雨量 40mm以上
<b>洪水注意報</b>	洪水中によつて災害が起こる おそれがあると予想される場合	
<b>大雨警報</b>	大雨によって重大な災害が起こる おそれがあると予想される場合	
<b>洪水警報</b>	洪水中によつて重大な災害が起こる おそれがあると予想される場合	1時間降雨量 60mm以上

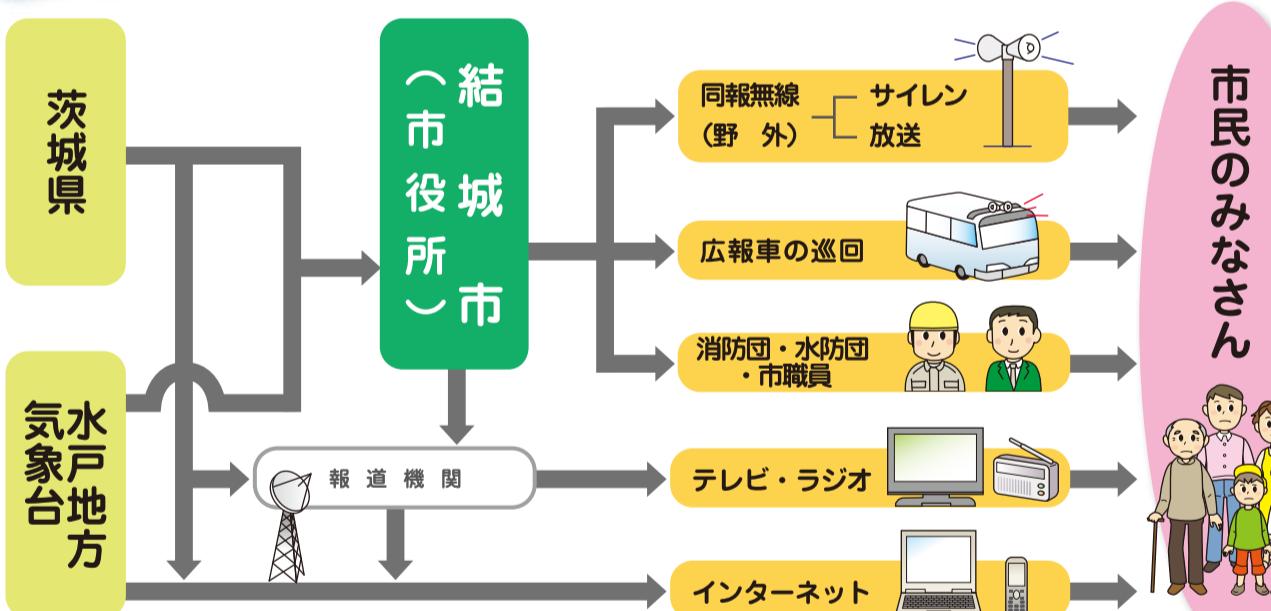
#### 雨の強さ



#### 風の強さ



### 情報伝達手段・気象情報のありか



#### 発令のタイミングとるべき行動

区分	発令のタイミング	みんなのとるべき行動
<b>避難準備</b>	●要援護者等、特に避難行動に時間を使う者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状態。	●役所からの避難情報等に注意し、家族等との連絡、非常用持出品の用意等、避難準備を始めてください。
<b>避難勧告</b>	●通常の避難行動ができる者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況。	●計画された避難所への避難を始めてください。 ●避難時には、隣近所で声を掛け合い、助け合って避難しましょう。 ●避難時は、浸水箇所や土砂災害に注意しましょう。
<b>避難指示</b>	●前兆現象の発生や、現在の切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。 ●堤防の隣接地等、地域の特性等から人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。 ●人的被害の発生した状況	●避難勧告等の発令後で避難中の住民は、確実な避難行動をただちに完了させましょう。 ●まだ、避難していない対象住民は、直ちに避難をしてください。 ●浸水等の影響により避難ができない場合は、近くの丈夫な建物の2階以上に避難するなど、生命を守る最低限の行動をとって下さい。

### 非常持ち出し品チェックリスト

#### 持ち出し品をそろえましょう

次の例は、避難するときに役立つものです。家族で何が必要かを考えておきましょう。

##### 家族の連災害に備え、非常持ち出し袋を準備しておきましょう

□ 懐中電灯

災害が発生したときに明かりが点灯しない場合、電池を充電しておきましょう。

□ 携帯ラジオ・予備乾電池

災害の情報など、自分の状況を把握するために必要なです。

□ ロープ

万が一の緊急脱出、救助、その他色々な利用ができます。

□ ローソク・マッチ

長くは水が入ると歩くのににくいのでやめましょう。

□ 軍手

□ 杖

□ 防災頭巾

長い間は水が入りません。

□ 救急セット

持病の薬も忘れないようにします。

□ 赤ちゃん

おまつ、ミルク、哺乳瓶

□ 高齢者や病人

常備薬、介護用品

□ その他あると便利なもの

□ 非常食・飲料水

賞味期限の確認をしておきましょう。

□ タオル

色々な利用ができます。

□ 万能ナイフ

□ 毛布

□ ピニール袋

長くは水が入りません。

□ その他の

□ 防災用具

保険証